

進路通信

～ 汝の理想を星につなげ ～



青森県立木造高等学校進路指導部

令和5年6月30日発行 第3号

高校生スキルアッププログラムに参加してみませんか？

高校生スキルアッププログラムについてご紹介します。よくわからなくて参加できない…という人は必見です！

高校生スキルアッププログラムって？

青森県社会教育センターが実施する事業で、知識や経験の幅を広げると共に、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図るもの！



「学校外学修」…って？

学校外学修とは、講座や講演会、体験学習などの様々な学びの場に参加すること。学校活動や授業の一環として実施されるものは除き、**放課後や休日、長期休業中などに実施されるもの**。この「学修」は、自身の見方・考え方をさらに広げ、キャリア形成を図るための学びの追究や地域社会と関わる体験活動等を想定しています。

STEP 1 様々な活動に参加しよう

①講座や講演会に参加！	②ボランティアやインターンシップに参加！	③映像教材を視聴！	④自由課題研究を実施！
 <p>大学の公開講座や市町村民対象の講座等、Web講座やオンライン講演会等も認定。気になる講座を探して参加してみましょう</p>	 <p>ボランティアの募集等を見て、ボランティアやインターンシップに参加してみましょう</p>	 <p>インターネット、DVD、ビデオ等を利用した視聴が認められます(10単位以内)</p>	 <p>自由課題研究を実施することで学校外学修として認められます(10単位以内)</p>

↑ オススメ! ↓

STEP 2 レポートを作成しよう

学校外学修1回につき所定の様式1枚のレポートを作成します。用紙は進路指導室の前にありますので、自由にもって行ってください。書き方はレポート用紙裏面のマニュアルを参考にしてください。

作成したレポートは、奨励証・認定証申請時(20単位・35単位以上修得)まで、大切に保管しましょう。

Q, 単位ってなに？

ここでいう「単位」とは1時間＝1単位です。ただし1つの学修テーマにつき3単位を上限とします。

例：大学の公開講座に6時間参加した！

→レポートを何枚書いても上限3単位

大学の公開講座に3時間、ボランティアに3時間、計6時間参加した！

→2回分のレポートで6単位が取得できる！

Q, これに参加したらいいことある？

20単位以上で奨励証・35単位以上で認定証が交付されます。獲得・向上したスキルは、進学・就職時の面接や小論文・作文等で威力を発揮できるものと期待されます。

公開講座やボランティアなどの案内は進路指導室前の掲示板や、classroomでお知らせしています。各自、興味のあるものを見つけて参加してみましょう。

疑問・不明な点等ある場合はいつでも進路指導部 土岐まで！



キミも学修、しない?

※学修＝学びを積み重ねて身に付けること

身に付けたスキルを進学・就職に活用できる!

UP! 思考力 表現力 社会性 協調性

U～P!

活動が単位として換算が認定!

講座・講演会 体験活動 映像教材の視聴 自由課題研究

高校生スキルアッププログラム

参加資格・申込方法

- 青森県の高校に通う生徒なら誰でも参加可能
- 参加申込は先生まで

高校スキルアップ UP

詳細はこちら 高校生スキルアップ講座 | 検索 | 青森県立木造高等学校 TEL. 017-739-1253

3年次学校推薦型・総合型選抜ガイダンス

6月7日(水)、3年次生を対象に「学校推薦型・総合型選抜ガイダンス」をおこないました。

このガイダンスでは、「進路の手引き」を活用しながら、学校推薦型選抜・総合型選抜を利用する際に気を付けなければならないことや受験のスケジュール等について進路指導部から説明があったほか、先輩の体験談などから受験に臨むときの心構えについても説明をうけました。

これから大学選びをしていく際に必要なことは、自分の志望している大学と他大学の同学科との違いを研究することです。同じ学部学科でも大学ごとに学ぶことができる内容や得意としている内容は違います。自分の現在志望している大学でできること、その大学が得意としていることを研究し、自分がなぜその大学でなければならないのかを考えましょう。来年度のガイダンスの時、皆さんの合格体験記が紹介されるように、受験対策頑張ってください。



総合型選抜って？

総合型選抜は、大学がアドミッションポリシー（大学側が求める人物像をまとめたもの）と合致した人材を探すため、提出書類や面接、小論文など様々な試験を組み合わせ、一人ひとりを丁寧に評価する入試方式です。

総合型選抜で最も強く問われるのは、「あなたがその大学で何を学び、どう将来に活かしていきたいのか」という意欲や情熱。アドミッションポリシーをよく理解し、志望動機や大学での研究内容を具体的に述べられるようにしておく必要があります。大学・学部によって出願資格や選考方法が異なりますので、志望大学がどのような試験を行っているか確認しましょう。

総合型選抜は、9月1日以降スタート、また合格発表日は11月1日以降です。一般選抜は、1月の中旬の土日に共通テストがあり、2月1日から私立の個別試験が始まります。比較すると、総合型選抜はかなり早く合格通知を貰える入試です。しかし、進路決定が早いからという理由だけで総合型選抜を受けるのは要注意です。文部科学省は大学入試改革に伴い、総合型選抜を含むすべての入試方式で学力評価するよう方針を打ち出しました。そのため、今後は総合型選抜でも、英語資格試験や、面接、プレゼンテーション、大学入学共通テストなど、何らかの形を通して学力を確認するケースが増えると予測されます。基礎学力の対策も必須です。

3年次進路ガイダンス

6月15日(木)、3年次生を対象に「進路ガイダンス」をおこないました。進路ガイダンスは、希望進路に合わせて情報を専門講師から学ぶことにより、これからの進むべき方向、立てるべき方策について考え、個々の進路実現に役立てることを目的とし実施しているものです。

進学志望者にはベネッセコーポレーションの講師の方に、今から勉強に向かうことの大切さや苦手教科との向き合い方について講演いただきました。特に印象に残ったのは、「**苦手教科をなくすのではなく、苦手分野を減らしていく**」ことが大切である、という言葉です。志望する学校に合格できるように高校総体や定期テストが終わったこの瞬間から、受験勉強に取り組んでいきましょう。また、「一般試験ではなく総合型選抜や学校推薦型選抜だから自分は関係ない」と思っている人がいるかもしれません。しかし、一般試験で課される試験はその大学で求められている学力レベルです。仮に総合型選抜等で合格しても、大学に入学してから求められるのは一般試験を合格してきた人たちと同じレベルです。自分の志望校に一般試験で合格できるレベルまで勉強するのがベストですね。



専門学校はライセンスアカデミーの協力の下、各専門学校の講師の方にご講演いただきました。専門学校の選び方やオープンキャンパスで注意すること、専門学校に行く意義、専門学校は働くために必要な知識・技能を勉強したり身に着けるための学ぶ場所であり、その職に必要なものを学ぶ場所であることを学びました。

就職希望者はジョブカフェあおもりよりキャリアカウンセラー、公務員志望者は東京アカデミー青森校から講師の方においでいただき、ご講演いただきました。就職・公務員は進学よりも試験が始まる時期が早いため、準備も早く進めなければなりません。今回の講演で学んだことを忘れずに、自分の進路達成のため、各々進路活動に取り組んでいきましょう。

